

男らしくって?
女らしくって?

江戸の世

落語から 考えてみよう!

江戸時代では当たり前だった性差別社会の中で生まれた「落語」の世界。講座では、馴染みのある落語を聞いて、当時の社会を反映した登場人物の役割と現代社会をあらためて考えてみたいと思います。講座でのグループワークは、日常生活を振り返って課題を共有します。この講座を通して身近な問題として捉えてもらうことを目的にしています。

第 1 回 2018 年 9 月 2 日 (日)

あわび
演目：鮑のし

第 2 回 2018 年 9 月 30 日 (日)

かめ
演目：替わり目

第 3 回 2018 年 10 月 21 日 (日)

わらにんぎょう
演目：藁人形

第 4 回 2018 年 11 月 11 日 (日)

めかうま
演目：妾馬

◆会 場：港区立男女平等参画センター
リーブラ 2 階「多目的室 1・2」

◆時 間：14 時～16 時 (各回同じ)

◆対 象：小学生以上 (中学生未満は保護者同伴)

◆定 員：各回 20 名 (応募多数の場合は抽選となります。)

◆受講料：各回 100 円 (資料代として / 当日支払い)

申込受付

各回、受講日の 10 日前に締切ります。



QR コードからもしくは、URL からお申し込みください。

URL: <https://goo.gl/forms/SIFcohZCqDvPds882>

※ 受講者には受講日の 7 日前までにご連絡します。

個人情報取扱方針：申し込みおよび受講にあたって、入手した個人情報は受講に必要な限り使用します。

ジェンダー
(gender) のしるこ。

古くて新しい問題かな





◆ 講師:

金原亭 馬遊

きんげんてい ばゆう

2001年9月に真打ち昇進。
老人ホームや図書館など、子どもからお年寄りまで分かりやすく古典落語を伝える噺家。



◆ ファシリテーター

阿曾 真紀子

あそ まきこ

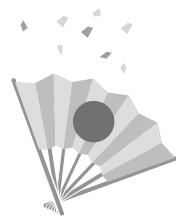
首都大学東京で観光と経営学を専門とする教員。学生時代には、落語研究会に所属。地域、まちづくりの市民活動に参加し、市民とともに調査やファシリテーター経験を持つ。

講座時間割・スケジュール

- 14:00 講座の趣旨および全体の流れの説明
- 14:05 グループ編成
- 14:10 講座での落語の聞き方の説明と落語一席
-
- 14:50 休憩 (5分)
-
- 14:55 グループワークの進め方の説明
- 15:00 グループワーク
- 15:30 各グループ発表
- 15:50 まとめ

持ち物：筆記用具

古典落語は、(その時代背景から現代ではあまり使われない) 難しい言葉や表現も多いですが、講座では小学生でも理解できるような説明と資料を準備しています。



○月○日○日ようび

【会場地図】



【会場アクセス】

港区立男女平等参画センター リーブラ
港区芝浦 1-16-1 みなとパーク芝浦 2階

- ◆ JR 田町駅 東口 徒歩 5分
- ◆ 都営地下鉄 三田駅 A6 出口 徒歩 6分
- ◆ ちいばす
 - ・ 芝ルート・芝浦港南ルート (品川駅港南口行) 「みなとパーク芝浦」 徒歩 0分
 - ・ 芝浦港南ルート (田町駅東口行) 「芝浦一丁目」 徒歩 4分
- ◆ 都営バス (田 92・99) 「田町駅東口」 徒歩 6分

【実施団体】

馬遊のわかりやすい落語噺の会実施事務局 (代表 阿曾真紀子)

e-mail makiko.m.m.s@gmail.com

